

2021年9月4日(土)開催 聖隷浜松病院市民公開講座「みんなで健康ゼミ」
テーマ: 聖隷浜松病院のこどもの医療

当日の配信をご覧になった方々から多くのご質問をいただきましたので、可能な限り回答させていただきます。

小児疾患において、歯科との関連で気をつけなければならないことはありますか？

小児を診る上で大切なことは全身を診ることです。全身の異常が歯に現れることもあれば、歯が原因になって全身の病気を引き起こすこともあります。歯も含めて全身を隈無く観察することを心がけたいと思います。
(小児科 大呂)

小児期でも真性包茎とわかれば、内科的治療後手術が必要と判断された場合、年齢的には何歳までにすべきなのでしょう？

「何歳までにやらなければ・・・」とまでは考えなくて良いですが、希望がある場合には思春期前くらいを奨めております。小学校高学年くらいが一つの適齢期と考えて良いかと思えます。
(小児外科 高橋)